

平成28年館林市議会第1回定例会
一般質問通告順位表

1. 権田昌弘君【一問一答】

質問事項	質問要旨及び質問項目	答弁を求める者の職名
(1)本市の安全安心と防災について	<p>本市は、昨年の全国791都市を対象とした「住みよさランキング」において、総合325位、安心度597位という結果が出ています。その中、館林市広域防災拠点の整備も進んでおります。</p> <p>本市の安全安心に対する考え方や、防災に対する考え方について伺います。</p> <p>①安心度についての考え方と今後の対応について問う。 ・597位の受け止め方 ・ランキングを上げるための方策は</p> <p>②本市の防災の現状と対策についてどう考えているか。 ・洪水ハザードマップの設定理由（日向町の多々良川の想定） ・隣接町や企業との連携でハザードマップを見直す考えは ・備蓄品を良いものに変えていく考えは</p> <p>③館林市広域防災拠点の情報発信のあり方について問う。 ・広域防災拠点に情報発信機能を整備する考えは ・コミュニティーFM局を設置する考えは</p>	所管部長
(2)地域医療の充実に向けた取り組みについて	<p>全国的な医師不足の中、多くの自治体が、それぞれに知恵を出しながら、独自の取り組みを行っています。本市も地域医療の充実に向け新たな取り組みも必要だと考えるが、本市の対応を伺います。</p> <p>①今までの地域医療充実に向けた取り組みについて問う。 ・これまでの取り組みの経過は</p> <p>②地域医療充実に向けた奨学金のあり方について問う。 ・本市独自の医師確保に向けた奨学金の考えは</p>	所管部長

2. 齊藤貢一君【一問一答】

質問事項	質問要旨及び質問項目	答弁を求める者の職名
(1) 子どもの貧困問題について	<p>6人に1人が貧困の状態にあると言われる中、教育や就職に不利な状況をもたらすなど、現実として格差が生まれている。当市における現状と対策及び考え方を問う。</p> <p>①当市の貧困世帯の現状認識について問う。 ・当市の貧困数値の把握と状況について ・平成27年度の母子父子家庭の状況について ・二人親家庭の貧困について</p> <p>②子どもの貧困対策について問う。 ・当市の相談体制について ・支援事業及び給付金事業について ・養育費確保支援について</p> <p>③貧困世帯の教育問題について問う。 ・進学に対する当市の施策について ・学習支援について ・相談体制について</p> <p>④奨学金のあり方について問う。 ・奨学金制度の現状について ・返済のあり方について</p>	所管部長

3. 野村晴三君【一問一答】

質問事項	質問要旨及び質問項目	答弁を求める者の職名
(1) 多々良沼周辺の環境整備と活用について	<p>多々良沼公園を巡る夕陽の小径が新日本歩道紀行100選に選ばれたところですが、多くの方々にご利用いただくために、きめ細やかな整備が必要と考えます。そこで、多々良沼周辺の環境整備として、多々良沼公園の整備をはじめ、ハスの管理や駐車場のあり方などについてお伺いします。</p> <p>①多々良沼周辺の環境整備について問う。 ②多々良沼に繁殖しているハスについて問う。 ③野鳥観察棟西側の駐車場のあり方について問う。 ④多々良沼周辺の未整備地の活用について問う。</p>	所管部長
(2) 本市伝統産業の振興について	<p>本市の伝統産業である「館林紬」の振興に向け、補助事業のあり方や市を挙げた支援等についてお伺いします。</p> <p>①「館林紬」の振興のため織物連合協同組合へ支出している補助金等について問う。 ②「館林紬」の支援と活用について問う。</p>	所管部長

4. 河野 哲雄 君 【一問一答】

質 問 事 項	質問要旨及び質問項目	答弁を求める者の職名
(1)本市の子どもの貧困対策について	<p>日本の子どもの6人に1人が貧困状態になっている。貧困の格差は教育の格差につながり、日本の将来の大きな課題である。</p> <p>総合的な対策の必要性をはじめとして、特に、教育支援の観点から、本市の子どもの貧困対策について問う。</p> <p>①子どもの貧困対策推進法をどう認識しているか。</p> <p>②貧困世帯（準要保護などの）実態把握について問う。</p> <p>③子どもの貧困対策に関する大綱（教育支援）の実施状況について問う。</p> <p>④学校における学習支援の取り組みについて問う。</p> <p>⑤学校外の学習支援について問う。</p> <p>⑥国・県の交付金をどう活用していくか。</p>	所管部長

5. 篠木 正明 君 【一問一答】

質 問 事 項	質問要旨及び質問項目	答弁を求める者の職名
(1)板倉町との合併について	<p>板倉町長から、合併協議会設置について議会に付議するか否かの意見照会があり、にわかには板倉町との合併が検討課題となってきたが、合併の必要性とは何か。また、市民の意見をどう反映させるのか。</p> <p>①市町村合併はなぜ必要なのか。</p> <p>②「平成の大合併」について、どう評価しているのか。</p> <p>③板倉町と合併した場合のメリットとデメリットは何か。</p> <p>④合併をするかどうかの決定に市民の意見をどのように反映させるのか。</p> <p>⑤市町村合併についての市長の見解は。</p> <p>⑥板倉町との合併をどのように判断する考えなのか。</p>	市長・所管部長

6. 小林 信 君 【一問一答】

質 問 事 項	質問要旨及び質問項目	答弁を求める者の職名
(1)まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略館林版について	<p>全国的に人口減少が問題となっており、館林市においても人口の減少、出生率の低下が深刻な事態となっています。今後、出生率を引き上げ、人口増をはかるために具体的にどのような対応を考えているのか伺います。</p> <p>①人口の現状と将来の人口推計についてどう考えているか。 ②合計特殊出生率低下をくい止める方策は。 ③人口増をはかるための具体的施策は何か。</p>	所管部長

7. 吉野 高史 君 【一問一答】

質 問 事 項	質問要旨及び質問項目	答弁を求める者の職名
(1)教育施設の整備と教育行政のあり方について	<p>文化会館大ホール棟耐震等改修工事に伴う耐震化工事及びアスベスト除去工事について並びに本市の教育行政におけるビジョンについて伺います。</p> <p>①本市の施設整備のあり方について問う。 ・アスベスト検査結果の新聞発表とその後の昨年までの経過について問う ・工事発注における仕様書の内容についてアスベストの除去工事及び最終処分場の確認について問う ②本市の教育行政におけるビジョンについて問う。</p>	教育長・所管部長
(2)財政の健全化について	<p>経常収支比率を踏まえた本市の財政健全化について伺います。</p> <p>①昨年の予算案における経常収支比率について問う。 ②昨年の反省点から今年の留意点について問う。 ③今後の財政運営の留意点について問う。</p>	市長・所管部長
(3)職員の人材育成について	<p>再任用の効果と反省点及び今年の再任用の考え方について、また国や県との人事交流が途絶えて久しいが、その後の取り組みや課題について伺います。</p> <p>①再任用のあり方について問う。 ②国や県との人事交流について問う。</p>	市長・所管部長